

自動車の安全運転に気をつけましょう

交番だより

警察署からの安心安全に関する情報を皆さんにお届けします。

■安全運転相談窓口の案内

～運転に不安を感じている人やその家族の皆さんへ～
加齢に伴う視野障害や筋力の衰え、病気などで、身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながります。これにより重大な交通事故を引き起こす可能性が高まります。運転に不安を感じたら、安全運転相談ダイヤルにご相談ください。

■高速道路での安全走行

～安全運転は、ゆとりから～
走行速度が速い高速道路では、少しの不注意が重大な事故に直結します。
①十分な車間距離と安全速度
咄嗟の出来事にも安全に対応できるよう、車間距離を長く取り、常に標識を確認して規制速度を守りましょう。
②余裕を持った運転計画
早めに、こまめに休憩を取り、心身をリフレッシュしてゆとりある運転を心掛けましょう。
③逆走（Ｕターンやバック）は禁止、絶対しない
慣れていない道。目的のインターチェンジを過ぎてしまった場合でも、慌てずに次のインターチェンジで降りてから戻りましょう。ちょっとだけでも、逆走は絶対ダメ！

相談窓口

- ▶安全運転相談ダイヤル ☎ #8080
- ▶県南運転免許センター ☎ 44-3511
- ▶奥州警察署交通課 ☎ 25-0110

子育て支援課
金ケ崎町西根鎌水 53



☎ 44-4611 FAX 44-4337

e-mail : kosodate@town.kanegasaki.wate.jp



子育て広場

子育て支援課からのお知らせ

ほいくしカフェ開催

保育士の資格をお持ちの皆さん!!再就職に向けて心配なことを一緒に話しませんか?
■対象者 有資格者で、保育士として働いていない人ならどなたでも参加できます。
■内容 保育に関する情報提供、参加者同士の意見・情報交換
■会場 北上市総合福祉センターふれあいの間
■日時 8月26日(木)午前10時30分～正午
■申し込み期限 8月25日(水)
■その他 託児はありませんが、お子さんと一緒に参加できます。
■申込先 岩手県保育士・保育所支援センター(☎019-637-9605)

「母性健康管理指導事項連絡カード」(母健連絡カード)を改正します

(令和3年7月1日適用)

改正された点は、「症状名」の変更などです。6月30日までに新様式の母健連絡カードを使用した場合や7月1日以降に旧様式を使用した場合も有効です。
■働く妊産婦の皆さんへ 主治医等から指導があった場合、指導事項を的確に伝えるため「母健連絡カード」を書いてもらいたい事業主に提出しましょう。
■事業主の皆さんへ 母健連絡カードに記載された主治医等の指導に基づき、適切な措置を講じなければなりません。
■岩手県労働局雇用環境・均等室 (☎019-604-3010) 受付時間：午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日・年末年始を除く)

町立図書館

☎ 41-1900 FAX 44-5661
金ケ崎町西根西地藏野 5 開館時間：10：00～19：00

図書館だより

図書館からのお知らせ

information

- ▶エミリー・ディキンソン資料センター 20周年
「世界へ開く創造の窓」をメインテーマとし、「エミリーの世界に触れる」「異文化を理解する」「創造性を育む」をテーマに企画を展開中です。8～11月は「エミリー・ディキンソン」を特集!
▶子ども向け企画展「はじめまして!エミリー」
■期間 8月7日(土)～11月28日(日)
■内容 エミリー・ディキンソンの世界を、子どもにも分かりやすくご紹介。英語やアメリカに興味を持つきっかけにも。
▶企画展「宇宙×ILC」
■期間 7月21日(水)～8月24日(火)
■内容 県南広域振興局と国立天文台と連携し、宇宙とILCについてご紹介。
▶ピックアップ「岩手県在住 くどう れいん 芥川賞ノミネート 第165回芥川賞・直木賞」
■期間 11月29日(月)まで

“今”を配信～岸边から世界へ～

あなたわたしのふるさとへの

風だより

金ケ崎ふるさと大使
白鳥 加奈子さん
東京都在住



昨年4月、緊急事態宣言により、歌や演芸を披露する機会が全く無くなった芸人夫婦。この先どうなるのか予測のできない日々を過ごす中で生まれたのが、近所の川原、名付けて「リバーサイドスタジオ」からの生配信。だった。早朝の誰もいない原っぱに丸テーブルと椅子を広げ、珈琲カップと資料をのせ始めるのだ。タイトルは「Morning Dew」(朝露)をあなたに。ギター伴奏でテーマソングを歌い、「今日は何の日」「誰の誕生日」を話題に進む。オリジナル曲を交え、最後は即興ダンスで締めくくる約一時間の

在京金ケ崎人からお願い
★首都圏在住の金ケ崎出身の方々をご紹介ください。
☎ 事務局 (金澤志年)
▶☎・FAX 044-711-2310
▶mail skshoukai@gmail.com

「演芸」である。朝陽に照らされ輝く朝露、風に揺れる野の花、目の前を鳴きながらカワセミが通り過ぎてゆく、そんな風景の中で自由に語り、歌えることに幸せを感じるのだ。これこそがライブ(生きる)ということなのだ。知る。
気がつけば全国11カ所、北は北海道納沙布岬、南は宮崎県高千穂から配信していた。何かを届けられたら、と願いながら。
これから先、誰もどうなるかわからない。クサッたリグチを言っても仕方がないから、いつも新しいことを考え、やりたいことをしながら自分を楽しませたい。さあ次はフェリーで北へ向かい、芸人夫婦、車中泊をしながらまた新しい自分たちを「配信」するのだ。



☆企画展「エミリーと賢治 宝石に秘めた世界」

■期間 8月7日(土)～11月28日(日)
■場所 入口本棚コーナー

今回は、エミリー・ディキンソンと宮沢賢治の詩に登場する「宝石」にスポットを当て、詩の解説とともにご紹介します。

展示の際、参考とさせていただいた、エミリー・ディキンソン学会の武田雅子先生のブログ、石や鉱物にまつわる本なども併せて展示しています。

ぜひ、詩人の見た景色を感じてください。